



(8ページ写真)「レモンプロジェクト03」1997年 レモン、ガラス、ステンレス、塗装、レモンオイル 作家蔵 撮影:Tadahisa Sakurai ©Satoshi Hirose

(9ページ右上)「空のプロジェクト: 遠い空、近い空」2013年 屋上看板4面、DVD ループ映像 アーツ前橋コミッションワーク 撮影:木暮伸也

(9ページ右下)「島: 9年目の存在」2011-2002年 ミクストメディア 作家蔵 撮影:Tartaruga ©Satoshi Hirose

(9ページ左上)「ビーンズコスモス(タマ)」2016年 アクリル樹脂、地図、豆、金、プラスチック、水晶、モミジバショウ 作家蔵 撮影:Kenji Takahashi ©Satoshi Hirose



ひろせさとし
廣瀬智央

地球はレモンのように青い

五感で感じる作品楽しんで

岡 アーツ前橋 ☎027-230-1144

同時
開催

糸の記憶 アーツ前橋所蔵作品から



高橋常雄「お蛭様」 1971(昭和46)年 アーツ前橋蔵

アーツ前橋では地域ゆかりの作家や、これまでのアーツ前橋の活動に関連した作家の作品を継続的に収蔵しています。本年度は、年間を通じてさまざまなテーマで所蔵作品を紹介します。

日時=〈第1期〉4月24日(金)~6月28日(日)
〈第2期〉7月2日(木)~9月22日(火)(水曜を除く)、10時~18時(入館は17時30分まで)

出品作家=伊藤三枝、高橋常雄、中村節也、清水刀根他



廣瀬 智央(ひろせさとし)

1963年東京生まれ。多摩美術大卒業後にイタリアへ渡り、現在はミラノと東京を拠点に活動中。広島市現代美術館、イタリアのペッチ現代美術館、オーストラリアのシドニー現代美術館など、世界各地の展覧会に多数参加している。

本展では新作の他に、イタリア移住後の初期作品や、約3万個のレモンで床を埋め尽くす「レモンプロジェクト03」を国内では23年ぶりに展示。これまでの作品、約100点を一挙に紹介します。

イタリアを拠点に活動する廣瀬智央さんは、1990年代後半に嗅覚を刺激する作品「レモンプロジェクト03」で注目を集めます。視覚以外の感覚に訴える作品、異なる民族と文化の共通点や違いに触れる作品などを発表し続け、国内外で高い評価を受けています。また、アーツ前橋の屋上看板を使った2013年制作の作品「空のプロジェクト: 遠い空、近い空」をきっかけに続いている母子生活支援施設での長期プロジェクトや、パブリックアートに着手するなど、社会との接点を意識した作品も制作しています。

アーツ前橋企画展「廣瀬智央 地球はレモンのように青い」を開催します。

廣瀬智央 20年ぶりの大規模個展

2020
4/24(金) から 6/28(日) まで

水曜を除く。4月29日(水)・5月6日(水)は開館し、4月30日(木)・5月7日(金)は休館
10時~18時(入館は17時30分まで)

一般 **500円** / 学生・65歳以上・団体 **300円**
高校生以下、障害者手帳を持つ人と介助者1人、5月10日(日)は無料